

大松だより

発行日 令和7年7月2日
徳島市大松小学校



19日間という観測史上最短の梅雨が明け、ひととき眩しい青空と色とりどりの七夕飾りを目にする季節となりました。子どもたちは、プールでの水泳学習に励んだり、1学期の学習のまとめや夏休みに向けての準備などに懸命に取り組んだりしています。夏休みまでの3週間、熱中症に十分気をつけながら、子どもたちが充実した学校生活を送ることができるようしていきたいと思います。ご家庭におかれましても、お子様の水分補給や体調管理について、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

★ 平和な夏の夜空を見上げてみよう ★

7月1日の朝会で次のようなお話をしました。

80年前、日本は戦争をしていました。ちょうど80年前の昭和20年7月4日、まだ夜が明けていない頃、徳島大空襲がありました。徳島市の上空に戦闘機が飛んできて、夜中の1時半から3時半頃まで、焼夷弾という爆弾を落とし続けました。この空襲により徳島市の半分以上が焼けてしまい、1000人もの人なくなり、2000人がけがをして、7万人の人が被害にあったそうです。私の父は、当時小学校1年生で、空から雨のように爆弾が落ちてくるのを見て、とても怖かったと話していました。

今、私たちは平和な徳島で暮らしています。平和であることに感謝をして、しっかり学習したり、友達となかよく遊んだりしていきましょう。

今日は私から一つ提案をします。7月、8月のお天気のよい日、ぜひおうちの人と一緒に夏の夜空上げてみてください。平和な夜空には、きれいな月やたくさんの星が見えます。代表的な夏の星座と星を紹介しますね。

(以下、大型テレビを使って説明しました。)

これは、翼を広げた白鳥の姿を表した「はくちょう座」です。夏の夜空でひととき目立つ星座で、一等星の「デネブ」をはじめ、明るい星が十字架の形を作っています。

次は、翼を広げた鷲の姿を表した「わし座」です。七夕の「ひこ星」として知られる「アルタイル」は、わし座の中心にある一等星で、はくちょう座のデネブと共に、天の川に浮かぶ宝石のように輝いています。

3つめは、「こと座」です。こと座の一等星は、七夕の「おりひめ星」として知られている、「ベガ」です。ベガと4つの星が、たて琴の形を作る小さな星座です。

はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイル、こと座のベガを結びと、「夏の大三角」となります。天の川を挟んで明るく輝く3つの一等星の美しさは、夏の夜空の見どころです。

ぜひ、おうちの人と一緒に、平和な夏の夜空を見上げて楽しんでみてください。

何かと慌ただしい毎日ではありますが、スマホやゲーム、テレビ等から距離をおき、自然の美しさや豊かさ、宇宙の神秘や壮大さに親子で触れてみてはいかがでしょうか。

★ 保護者・地域の皆さま、ボランティアありがとうございます ★

校外学習時の交通安全見守り、家庭科の裁縫、田植え、水泳学習時の見守りなど、保護者や地域の皆さまがボランティアとして学校にお越しくださっています。おかげで、子どもたちは安全に楽しく学習に取り組むことができます。厚く感謝を申し上げます。

★ 集団下校訓練・避難訓練・引き渡し訓練 ★

集団下校訓練(5月30日)、こども園との合同避難訓練(5月16日)、引き渡し訓練(6月20日)を行いました。大雨警報等の発令時の下校のしかた、地震・津波発生時等の避難の方法、またその後の保護者への引き渡しなどについては、毎年実施し、見直しを行っています。様々な課題がありますが、子どもの安全を第一によりよい方法を見つけていきたいと思っています。



集団下校訓練



合同避難訓練

熱中症予防対策

- ①十分な量のお茶等を入れた水筒の持参
- ②帽子の着用
- ③汗ふきタオルの持参
- ④睡眠不足と疲労を蓄積しない体調管理

ご協力をよろしくお願いいたします。